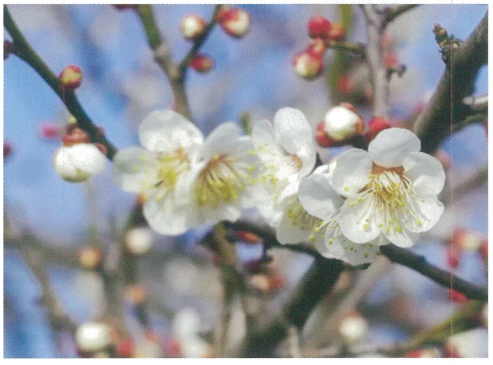
発行　平成29年１月１日

浄化槽あいち

2017－1
NO.98

愛知県の花　かきつばた



一般社団法人 愛知県浄化槽協会

NO.98 目 次

【 表紙の題字は、桑原幹根元愛知県知事の書 】

1．新春のご挨拶

3	一般社団法人 愛知県浄化槽協会	会長	関谷 俊征
4	愛知県知事		大村 秀章
5	名古屋市長		河村 たかし
6	豊田市長		太田 稔彦
7	愛知県環境部長		菅沼 綾子
8	愛知県衛生事業協同組合	理事長	永田 喜裕
9	愛知県浄化槽保全協会	理事長	栗田 道秋

2．ご挨拶 ＆ 協会会議等こよみ

10 新年のご挨拶
協会会議等のこよみ

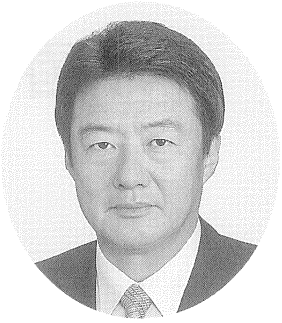
3．行政情報

11 愛知県内　新設住宅着工統計
12 平成 27 年度末　浄化槽設置基数一覧表　速報値
13 平成 27 年度　浄化槽新設基数一覧表　速報値

4．協会だより

14 表彰のご紹介、会員情報
15 「あいち住まいるフェア 2016」に出展
16 「平成 28 年度浄化槽フォーラム」開催
18 「大阪府和泉市浄化槽整備推進事業視察研修会」開催
19 「浄化槽技術研修会」開催

新春のご挨拶



一般社団法人　愛知県浄化槽協会

会長　関谷　俊征

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

私は、昨年6月13日の定時社員総会におきまして、会長の要職を拝命いたしました。先人、諸先達の功績を引き継ぎ、微力ながら協会発展のために努力してまいる所存でございます。変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

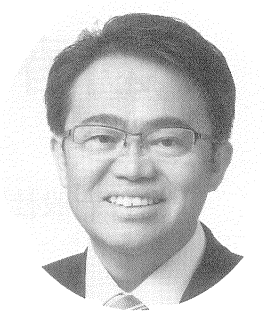
当協会は、職員数も60名を超え、法定検査業務や各種の研修業務などの事業も、計画どおり順調に進んでいるところであります。これもひとえに、関係行政機関をはじめ、関係諸団体の皆様方のご指導、ご支援の賜物であり、あらためて厚く御礼申し上げます。

さて、本県の汚水処理人口普及率は、合併処理浄化槽10.3%、全体で89.1%に達しましたが、一方でいまだに80万人以上の方々が台所やトイレ等の生活排水処理を必要とされています。昨年7月に愛知県が見直し策定した「全県域汚水適正処理構想」では、多くの市町村で、下水道処理区と農業集落排水処理区の一部を合併処理浄化槽の整備区域に転換する計画となっています。このため、「環境にも財政にも優しく、地震にも強い浄化槽」の整備促進、「浄化槽整備区域の拡大」と「単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換」を強力に推進していく必要があります。人口減少と高齢化社会を迎え、私たちを取り巻く環境も大きく変わりますが、浄化槽の整備促進は、身近な水環境を守り、そして、子や孫の代にしっかり引き継いでいくことが、私たちに課せられた責務であると感じています。

本年も、「県民の生活環境の向上に寄与する」協会として、優れた生活排水処理施設である浄化槽の普及拡大のため、関係諸団体の皆様との連携、協力を得ながら、一層の努力をして参りたいと考えております。関係各位の倍旧のご支援をお願いするとともに、皆様方の益々のご活躍、ご発展を祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

平成29年元旦

新春を迎えて



愛知県知事
大村　秀章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様方にとりまして、素晴らしい１年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、リニア中央新幹線の本格工事が愛知県内で着工され、愛知を拠点に開発が進むMRJの米国での飛行試験がスタートするなど、日本の未来を創るプロジェクトが、またひとつ大きく前進した年となりました。

そして、アジア競技大会の2026年愛知･名古屋での開催が決定し、また、全国初の有料道路コンセッションや公道を使った本格的な自動走行の実証実験も始まるなど、新たな取組に果敢に挑戦し、着実に成果を挙げた１年となりました。

今年も、こうした取組を発展させるとともに、新たな取組に積極的にチャレンジし、愛知の産業力、経済力、文化力、人財力、地域力を更に高め、愛知の可能性を大きく広げる１年としてまいります。

まず、2027年度のリニア開業に向けた名古屋駅のスーパーターミナル化や鉄道・道路ネットワークの強化など、中京大都市圏づくりの取組を着実に進めながら、次世代自動車、航空宇宙、ロボット・AIといった次世代産業の育成・振興、企業立地の促進、中小企業支援、農林水産業の国際競争力の強化、2019年秋の開業に向けた国際展示場の整備など、愛知の産業力を高める取組に力を注ぎ、一層の飛躍を目指してまいります。

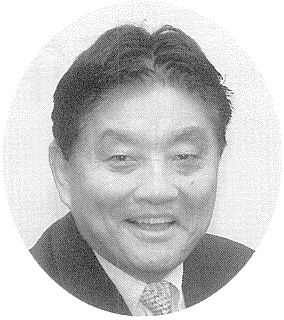
また、“Heart” of JAPAN ～ Technology & Traditionをキャッチワードに、産業観光や武将観光、さらには、昨年末、ユネスコ無形文化遺産に全国最多の５件が登録された日本一の山車からくりに代表される歴史・伝統文化など、愛知の魅力の創造・発信と外国人観光客の更なる誘客に取り組むとともに、伊勢志摩サミットで培った、愛知・名古屋のプレゼンスと国際的なネットワークを活かし、積極的に国際交流を進めてまいります。

こうした取組以外にも、あいち健康の森を拠点に、認知症に理解の深いまちづくりの先進的なモデルを目指す「オレンジタウン構想」に着手するほか、引き続き、医療・福祉の充実、教育・人づくり、地震津波対策や交通安全対策、「環境首都あいち」に向けた取組、地方分権や行財政改革の推進、東三河地域の振興にもしっかりと取り組み、愛知の総合力に更なる厚みを増してまいります。

今年も、「日本一元気な愛知」と「すべての人が輝く愛知」の実現に全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成29年元旦

デスティネーションとなるマチ ナゴヤへ



名古屋市長
河村　たかし

あけましておめでとうございます。一般社団法人愛知県浄化槽協会の皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、本市は都市ブランド・イメージ調査を実施し、「訪問意向」で主要８大都市中最下位という、いわば「行きたくないマチ　ナンバー１」という結果となりました。

一方、５月には市の人口が初めて２３０万人を突破したことは、ナゴヤが住み良いマチであることへの証であると考えております。本市は、子ども・子育てを日本一応援するマチとして、日本のフロントランナーとなる取り組みを着実に進めてまいりました。また今後、アジア競技大会の開催、リニア開業などが控え、これからの１０年間は大きな転換期であり、訪問者の目的地（デスティネーション）となるために積極的な投資を行うことが大切です。

戦災で焼失した名古屋城天守閣を木造復元することは、ナゴヤの宝・世界の宝となる本物を創出し、まちづくりのかけがえのない第一歩となるでしょう。市民や訪問者にとって、誇りある明解なシンボルの存在は今後のナゴヤにとって不可欠であると信じます。

４月には名古屋港に「レゴランド」が開業し、名古屋駅や栄の都心部も再開発が行われる一方、桶狭間や有松、志段味古墳群など歴史文化エリアの保存・整備も進んでまいります。 全ての人にとって「行きたくなるマチ　ナゴヤ」、世界のデスティネーションとなるマチへ全力で取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

平成２９年元旦

新年のごあいさつ

豊田市長
太田　稔彦

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しく新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

本年は、市民の皆様との共働により、活力と魅力を備えた持続可能なまちの実現に向け、本市がめざす、まちづくりの方向性を示した第８次豊田市総合計画の実践を開始する年です。超高齢化や人口減少、社会経済のグローバル化など、時代の潮流のなかで、安心して自分らしく暮らすことができる多世代共生のまち、定住・交流人口を引き付ける魅力あるまち、暮らしと活力を支える強固な経済基盤のあるまちの実現に向け取り組んでまいります。

また、急激に変動する社会経済情勢や地方税財政制度の変更など、市政を取り巻く情勢は厳しいものが予想されますが、歳入規模に見合った適切な予算規模への転換をはかり、市民の皆様の安全・安心な生活を守り、暮らしを楽しむことができるまちづくりを着実に推進してまいります。

さて、昨年開催されましたリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックにおきましては、本市にゆかりのある選手が、メダル獲得や入賞など快挙を成し遂げられました。皆様のスポーツへの関心が高まるなか、ラグビーワールドカップ2019™日本大会、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、この盛り上がりを繋いでいくよう努めてまいります。また、国際的なイベントを契機に都市の国際化を推進し、国内外から来訪する方々を温かく迎えられる環境づくりに取り組んでまいります。

結びに、一般社団法人愛知県浄化槽協会の皆様には、市政に対し引き続き変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げるとともに、貴協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新年の御挨拶

愛知県環境部長
菅沼　綾子

皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本県の環境行政の推進に御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年11月の地球温暖化対策に向けた国際的な枠組みであるパリ協定の発効、12月の生物多様性条約第13回締約国会議(COP13)の開催という環境を取り巻く世界規模の動きの中で、一人ひとりが様々な課題と向き合い、環境の負荷を減らす行動や、自然環境の保全活動へとつなげ、持続可能な社会を構築していくことが必要です。

このため、本県では、持続可能な社会構築に向けて、多種多様な取組を行っていますが、その一つとして健全な水循環の再生の取組もこれまで以上に重要となってまいります。

健全な水循環の再生に向けては、伊勢湾や三河湾の水質汚濁の主な原因である生活排水対策を着実に進めていくことが肝要であり、下水道と同等の水質浄化の機能を持つ浄化槽の果たす役割は極めて大きくなっています。

昨年7月に平成37年度末(中間目標)に汚水処理人口普及率95%を目指して、「全県域汚水処理適正構想」を見直し、公表しました。この中で、整備に時間、費用を要する下水道及び農業集落排水処理区域が、浄化槽処理区域になるなど、浄化槽の重要性が一層高まるものと考えています。

このような中、貴協会及び会員の皆様方には、浄化槽の機能を発揮させるための適正な維持管理に向けて御尽力をいただいており、重ねて感謝を申し上げる次第でございます。

年頭に当たり、本県の水環境行政の推進に、今後とも一層の御支援と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げますとともに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様方の御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

平成29年元旦

新年のご挨拶

愛知県衛生事業協同組合
理事長　永田　喜裕

新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人愛知県浄化槽協会の皆様方には、お健やかに新春をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から当組合の事業の推進に対しまして格別のご協力とご指導を賜り心より御礼申し上げます。

さて、昨年７月に「愛知県全県域汚水適正処理構想」の見直しが行われました。この構想は、平成８年に策定され、平成15年と平成23年に見直されてきましたが、平成26年１月に、国土交通省・農林水産省・環境省の３省が「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル」を策定し、各都道府県における汚水処理施設の早期概成と効率的な改築更新や運営管理手法の検討・見直しを推進していくとされたことを、契機に行われた見直しであります。

今回の見直しの結果、この構想の最終像とされている平成42年度における合併処理浄化槽人口普及率が、見直し前の2.4％から5.2％に増加する結果となりました。

このことは、コンパクトな大きさでありながら、下水道と遜色のない排水処理能力を持ち経済性、対災害性に優れるなどの、浄化槽の特色が認められたことが大きな要因です。

この構想の実現を確固たるものとするには、浄化槽の機能が十分発揮できるよう、法定検査、保守点検及び清掃の適正な実施が必要で、引き続き皆様方の一層のご理解とご協力が不可欠であります。

当組合といたしましては、今後とも私どもに課せられた社会的使命を強く自覚し、浄化槽清掃業者の立場から健全な水環境に資するべく浄化槽の適正な維持管理に努め、地域住民の信頼に応えるよう、まい進していく所存であります。

本年も、関係各位の倍旧のご支援とご協力をお願い申し上げるとともに、貴協会の益々のご活躍・ご発展を心より祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成29年　元旦

新年のごあいさつ

愛知県浄化槽保全協会
理事長　栗田　道秋

あけましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、一般社団法人愛知県浄化槽協会の皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、当協会も創立40周年を迎えることができました。 これも、ひとえに、貴協会のご支援、ご協力の賜ものと厚くお礼申し上げます。

さて、当地域「愛知・名古屋」では、リニア中央新幹線の開業（2027年）を見据え、名古屋駅周辺では、200メートル級の高層ビルが続々と完成し、利便性・機能性の高い「まちづくり」が進められています。

また、昨年9月には、日本で32年ぶりのアジア大会（ 夏季アジア競技大会 ）が、2026年に「愛知・名古屋」で開催されることが決まるなど「愛知・名古屋」の発展に大きな期待と希望をいだかせています。

ところで、伊勢湾・三河湾の水質汚濁は、とりわけ、生活排水による汚濁の割合が大きいといわれています。ご存知のとおり、合併処理浄化槽は、高度な汚水処理能力をもち、しかも、コンパクトで、身近なところに放流できるなどの利点があり、健全な水環境・水循環の保全・再生に大きく寄与しています。

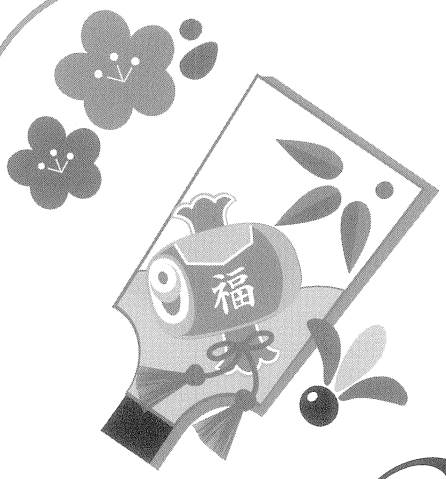
昨年改訂された全県域汚水適正処理構想においても、合併処理浄化槽の果たす役割は、更に一層重要なものとなっています。

幸い、私共は、「保守点検」という浄化槽維持管理業務の一端を担っていますことから、日頃から技術の研鑽に努め、適正な保守点検業務を通じ、水環境・水循環の維持・改善に寄与して参りたいと存じます。

このため、保守点検に係る新技術や効率的・効果的な技術の研修、さらには、安価で良質な物品の提供等に力を入れ、関係行政機関、関係団体、諸先生方のご指導やご支援を頂きながら、更なる協会の発展に努めて参りたいと存じます。

今後とも、関係各位の倍旧のご支援をお願いするとともに、貴協会の益々のご発展と会員各位のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成29年　元旦



謹んで
新年のお慶びを
申し上げます。

平成二十九年　元旦

一般社団法人 愛知県浄化槽協会

会　長	関谷俊征	理事	近藤千雅	理　事	羽谷三津好
副会長	中島敏仁	理事	松井　隆	監　事	永野卓司
副会長	杉本由夫	理事	井手和男	監　事	湯浅弘一
副会長	木村雄三	理事	小川和久	監　事	東　賢一
専務理事	林　和寿	理事	島田吉幸	顧　問	岩村進次
理　事	浅野政司	理事	岩田　伸	相談役	加藤鋭吉
理　事	青山公美	理事	福谷智之		職員一同
理　事	山野　学	理事	樋口　隆		

■協会会議等のこよみ

平成28年10月……

25日　使用管理部会
27日　技術委員会
28日　総務企画広報委員会
31日　「浄化槽フォーラム」in岡崎

11月……

1日　施工部会
2日　製造販売部会・市町村整備推進事業委員会合同会議
7日　正副会長会議
8～9日　浄化槽指定検査機関東海北陸ブロック協議会研修会
8～19日　浄化槽管理士講習
10日　技術委員会小委員会
15日　11月理事会
・賛助会員の入会について
・浄化槽技術研修会修了証について
・部会・委員会委員の異動について
22日　浄化槽市町村整備推進事業視察研修会（大阪府和泉市）

12月……

2日　総務企画広報委員会
6日　浄化槽技術研修会
13日　12月理事会
・平成28年度中間決算報告（案）について

愛知県内　新設住宅着工統計

区分			平成28年4～9月分			平成27年4～9月分
			戸数	前年同期増減(△)比	構成比	戸数
			戸	%	%	戸
新設住宅計			30,864	0.5	－	30,697
利用関係別	持家		9,942	2.0	32.2	9,746
	貸家		12,830	3.4	41.6	12,407
	給与住宅		112	△ 68.4	0.4	354
	分譲住宅		7,980	△ 2.6	25.9	8,190
資金別	民間資金		26,513	1.0	85.9	26,251
	公的資金		4,351	△ 2.1	14.1	4,446
		公営住宅	50	△ 83.3	0.2	300
		機構融資	1,705	8.7	5.5	1,569
		都市機構	0	0	0	0
		その他	2,596	0.7	8.4	2,577
建て方別	合計	一戸建・長屋建	19,990	5.2	64.8	18,996
		共同建	10,874	△ 7.1	35.2	11,701
	貸家	一戸建・長屋建	4,539	2.6	14.7	4,425
		共同建	8,291	3.9	26.9	7,982
	分譲住宅	一戸建・長屋建	5,475	13.8	17.7	4,811
		共同建	2,505	△ 25.9	8.1	3,379
構造別	木造		18,643	10.7	60.4	16,848
	非木造		12,221	△ 11.8	39.6	13,849
		鉄骨・鉄筋コンクリート造	279	53.3	0.9	182
		鉄筋コンクリート造	5,569	△ 25.1	18.0	7,439
		鉄骨造	6,311	1.7	20.4	6,204
		コンクリートブロック造	1	皆増	0.0	0
		その他	61	154.2	0.2	24
プレハブ住宅			5,782	4.1	18.7	5,556

平成 27 年度末 浄化槽設置基数一覧表

速報値 （平成28年9月末時点）

（平成28年3月末現在）

所管	市町村	単独	合併	計
東三河	豊川市	10,151	5,688	15,839
	蒲郡市	2,132	2,116	4,248
	田原市	3,634	917	4,551
	計	15,917	8,721	24,638
新城設楽	新城市	5,137	3,719	8,856
	設楽町	749	528	1,277
	東栄町	234	241	475
	豊根村	144	351	495
	計	6,264	4,839	11,103
尾張	一宮市	31,330	17,021	48,351
	瀬戸市	14,798	5,359	20,157
	春日井市	21,099	10,630	31,729
	犬山市	4,976	2,324	7,300
	江南市	9,807	7,541	17,348
	小牧市	11,224	3,798	15,022
	稲沢市	14,782	7,721	22,503
	尾張旭市	8,751	3,070	11,821
	岩倉市	4,050	1,735	5,785
	豊明市	1,948	1,082	3,030
	日進市	3,153	3,119	6,272
	清須市	8,598	6,107	14,705
	北名古屋市	8,850	6,374	15,224
	長久手市	2,661	814	3,475
	東郷町	3,095	1,050	4,145
	豊山町	1,743	1,169	2,912
	大口町	1,406	620	2,026
	扶桑町	3,627	2,768	6,395
	計	155,898	82,302	238,200
海部	津島市	9,065	4,419	13,484
	愛西市	7,286	3,953	11,239
	弥富市	6,330	3,205	9,535
	あま市	13,762	7,366	21,128
	大治町	4,181	2,862	7,043
	蟹江町	3,592	2,229	5,821
	飛島村	608	413	1,021
	計	44,824	24,447	69,271

所管	市町村	単独	合併	計
知多	半田市	8,737	2,027	10,764
	常滑市	8,299	2,796	11,095
	東海市	5,659	3,344	9,003
	大府市	3,131	1,842	4,973
	知多市	1,858	426	2,284
	阿久比町	2,519	790	3,309
	東浦町	3,917	1,776	5,693
	南知多町	3,047	1,098	4,145
	美浜町	4,780	1,885	6,665
	武豊町	3,808	1,320	5,128
	計	45,755	17,304	63,059
西三河	碧南市	7,040	2,587	9,627
	刈谷市	10,983	2,800	13,783
	安城市	9,282	5,868	15,150
	西尾市	14,488	5,382	19,870
	知立市	6,487	3,468	9,955
	高浜市	4,629	2,343	6,972
	幸田町	530	239	769
	計	53,439	22,687	76,126
豊田加茂	みよし市	847	299	1,146
	計	847	299	1,146
愛知県所管分	合計	322,944 (66.8%)	160,599 (33.2%)	483,543
保健所設置市	名古屋市	5,141	1,865	7,006
	豊橋市	17,248	11,953	29,201
	岡崎市	11,332	7,130	18,462
	豊田市	16,269	17,996	34,265
	計	49,990 (56.2%)	38,944 (43.8%)	88,934
県内総合計		372,934 (65.1%)	199,543 (34.9%)	572,477

平成 27 年度 浄化槽新設基数一覧表

速報値 （平成28年9月末時点）

（平成28年3月末現在）

所管	市町村名	設置基数
東三河	豊川市	142
	蒲郡市	139
	田原市	14
	計	295
新城設楽	新城市	76
	設楽町	6
	東栄町	2
	豊根村	9
	計	93
尾張	一宮市	611
	瀬戸市	242
	春日井市	525
	犬山市	78
	江南市	328
	小牧市	95
	稲沢市	333
	尾張旭市	159
	岩倉市	86
	豊明市	34
	日進市	163
	清須市	331
	北名古屋市	289
	長久手市	14
	東郷町	39
	豊山町	55
	大口町	16
	扶桑町	118
	計	3,516
海部	津島市	182
	愛西市	116
	弥富市	116
	あま市	344
	大治町	202
	蟹江町	99
	飛島村	15
	計	1,074

所管	市町村名	設置基数
知多	半田市	29
	常滑市	59
	東海市	75
	大府市	68
	知多市	13
	阿久比町	17
	東浦町	22
	南知多町	28
	美浜町	51
	武豊町	31
	計	393
西三河	碧南市	58
	刈谷市	40
	安城市	176
	西尾市	98
	知立市	109
	高浜市	73
	幸田町	3
	計	557
豊田加茂	みよし市	16
	計	16
愛知県所管	合計	5,944

保健所設置市	名古屋市	75
	豊橋市	510
	岡崎市	175
	豊田市	717
	計	1,477

県内総合計	7,421	(8492)

＊( )内は平成26年度の値

＜ 表彰のご紹介 ＞

平成 28 年 11 月 18 日に開催された「第 68 回愛知県知事表彰」
において、当協会関谷会長が受賞されました。
誠におめでとうございました。

環境功労賞　関谷俊征 氏（当協会会長）

＜ 会員情報 ＞

入会　平成 28 年 11 月

■株式会社あまの創健（賛助会員）
代表者　天野　源之
住　所　〒462-0011 名古屋市北区五反田町 178-5
電　話　052-901-1108　　FAX　052-902-0426

変更　平成 28 年 11 月

■中部日化サービス株式会社（施工・使用管理部会）
住所変更　新：〒481-0038 北名古屋市徳重御宮前 62
電話変更　新：0568-27-3366　　FAX 変更　新：0568-27-3375

「あいち住まいるフェア2016」に出展

主催　愛知ゆとりある住まい推進協議会、中日新聞社
　　中部経済新聞社

期間　平成28年10月14日(金)～10月16日(日)

会場　吹上ホール(名古屋中小企業振興会館)

今回のテーマは「住情報から新築・リノベーションまで」とし、地震や防犯の対策のほか環境に配慮した暮らし方などをはじめ、新築やリノベーションまで総合的な住まいに関連した最新の情報を約110のブースで展示、紹介されました。総入場者数は、約20,100名。

今回は建築総合展との同時開催となり、より幅広い出展者が一堂に集まりました。

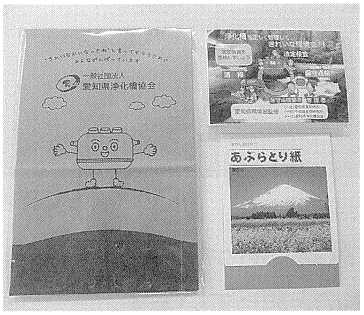
当協会からは小型合併処理浄化槽の模型を展示し、浄化槽の仕組みなどを来場された皆様に理解していただきました。

また、水環境の保全に努め、水を汚さないための工夫や汚れた水をきれいにするための恒久的な施設としての浄化槽の重要性等についてＰＲするとともに、ポケットティッシュや水切り袋などの普及啓発資材を配布して、浄化槽の維持管理の必要性を説明しました。

開場式の様子

展示ブース

普及啓発
PRグッズ



会場の様子

平成28年度「浄化槽フォーラム」開催

主催　愛知県合併処理浄化槽普及促進協議会

平成28年10月31日(月)に岡崎市図書館交流プラザにおいて、「浄化槽フォーラム」が開催されました。

当協会も共催して、浄化槽展や浄化槽関係事業者を対象とした「浄化槽の構造と管理」の研修会を開催しました。

フォーラムには自治体、清掃、保守点検、設置工事の関係者など２１２人が参加され熱心に見学、聴講されていました。

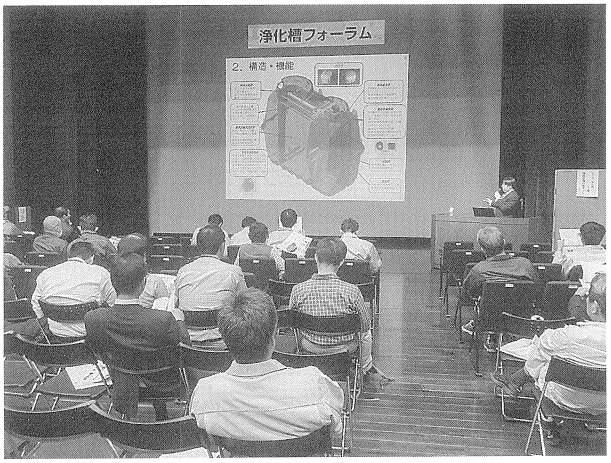
講演会の様子

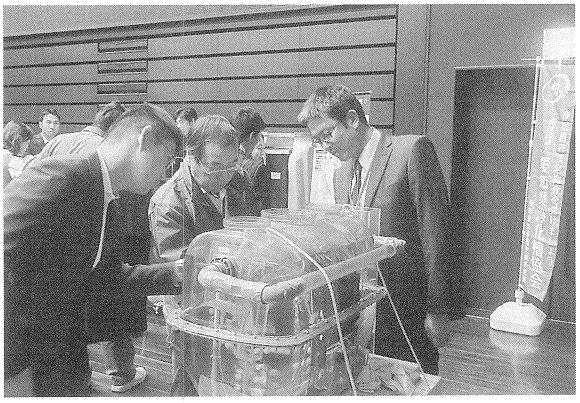
事業者研修会の様子

研修会の講師や浄化槽展の出展には、以下の企業様にご協力いただきました。

○クボタ浄化槽システム株式会社
○株式会社サンケン中部環境研究所
○大栄産業株式会社
○ニッコー株式会社
○株式会社ハウステック
○フジクリーン工業株式会社
○株式会社宮田工業所
○山本薬品産業株式会社

(五十音順)




展示ブース

ご参加いただいた皆様からは、大変わかり易く有意義であったとのご感想をいただき、共催者の一員として参加者の皆様の業務の一助になったものと思っています。

今後も、皆様方のお役に立つ講習会等を開催して参ります。

展示会場の様子

※当日のスケジュールより

■講演会（１Ｆホール）

10:30～12:00	「愛知県における生活排水処理の現状と今後」 公益財団法人日本環境整備教育センター 理事　国安　克彦

■行政職員研修会（会議室 101）

13:00～14:30	平成 28 年度版 浄化槽行政担当者事務手引きについて	全国浄化槽推進市町村協議会 事務局長　吉野　邦治
14:30～16:00	シビル・ミニマムと社会情勢に対応した富士市の浄化槽行政	富士市上下水道部生活排水対策課 統括主幹　石川　浩之

■事業者研修会（１Ｆホール）

13:00～14:00	ダイエー浄化槽 FCE 型　維持管理のポイント	大栄産業(株)
14:00～15:00	小型浄化槽 CA 型　構造と管理	フジクリーン工業(株)
15:00～16:00	クボタ小型浄化槽KZ型の構造と維持管理のポイント	クボタ浄化槽システム(株)

■浄化槽展（１Ｆホール）

12:00～16:00	浄化槽カットモデルの展示 浄化槽メーカーによる相談コーナー 各種パンフレットコーナー	浄化槽関連の新製品紹介 各種パネル展示
参加企業	(一社)愛知県浄化槽協会 飯島電子工業(株) (株)サンケン中部環境研究所 (株)日環商事 (株)ハウステック (株)宮田工業所	(株)あまの創健 クボタ浄化槽システム(株) 大栄産業(株) ニッコー(株) フジクリーン工業(株) 山本薬品産業(株)　※五十音順

「大阪府和泉市浄化槽整備推進事業視察研修会」開催

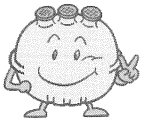
和泉市イメージキャラクター

市町村整備推進事業委員会は、愛知県合併処理浄化槽普及促進協議会と合同で11月22日(火)に、ＰＦＩ手法を導入した市町村設置型による浄化槽整備を行っている大阪府和泉市に視察研修を行いました。

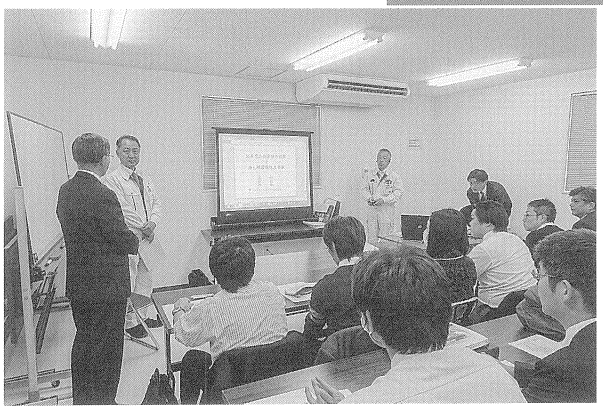
担当職員による説明の様子

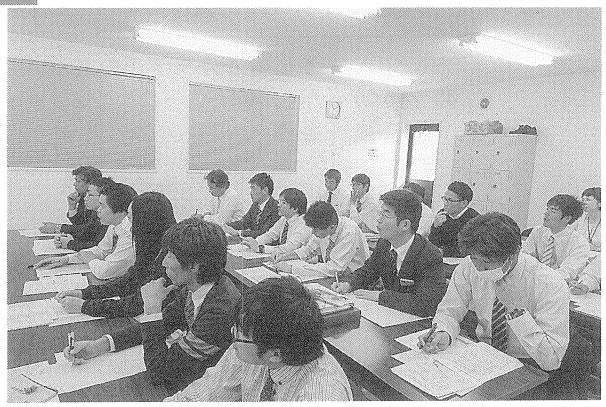
当日は市町村職員及び愛知県等21名の参加で、和泉市の職員からＰＦＩ手法を導入した市町村整備推進事業開始の経緯、事業の概要、予算、担当職員の推移、現状と課題についての説明を受けました。その後、質疑応答を行い、大変有意義な研修が終了しました。

愛知県内では、市町村設置型による浄化槽整備が未だありません。ぜひ、これを機会に事業を進めて頂くことを期待しています。



研修の様子





「浄化槽技術研修会」開催

製造販売部会・施工部会・使用管理部会等は合同で、12月6日(火)に浄化槽技術研修会を開催いたしました。

当日は協会会員や市町村職員等、合計118名の出席をいただき、参加された方々からは、今後の業務に大変役に立つ講演であったとの評価をいただきました。

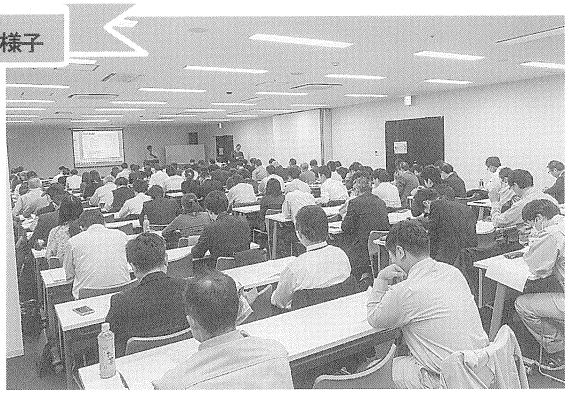
◆講演内容及び講師

（1）浄化槽の適正な設置工事について
■講師　公益財団法人日本環境整備教育センター
調査・研究グループリーダー　仁木　圭三　氏

（2）愛知県浄化槽行政の展望について
■講師　愛知県環境部水地盤環境課　主幹　元山　哲　氏

（3）浄化槽の構造、維持管理上の留意事項について
■講師　公益財団法人日本環境整備教育センター
調査・研究グループリーダー　仁木　圭三　氏

研修の様子



講師　仁木 圭三 氏

講師　元山 哲 氏

●発　行　一般社団法人 愛知県浄化槽協会

・事　務　局　〒453-0017　名古屋市中村区則武本通1-31
TEL〈052〉481-7200　FAX〈052〉481-7207

・法定検査部

名古屋業務所　〒453-0017　名古屋市中村区則武本通1-31
TEL〈052〉481-7160　FAX〈052〉481-7163

豊田業務所　〒471-0064　豊田市梅坪町9-5-10
TEL〈0565〉37-3360　FAX〈0565〉37-3361

春日井業務所　〒487-0024　春日井市大留町2-2-18
TEL〈0568〉53-3721　FAX〈0568〉53-3722

名古屋西業務所　〒452-0911　清須市西須ヶ口32-1
TEL〈052〉618-6351　FAX〈052〉618-6352